

会誌「情報処理」54巻表紙デザイン募集!!



会誌編集委員会

会誌編集委員会では、読者の方々にとってより親しみやすく、また商業誌では得られない知識の習得に役立つ雑誌を目指し、日々努力しております。

つきましては、来年の表紙デザインを広く募集いたします。奮ってご応募ください。採用された方には賞金を贈呈いたします。

応募条件 ・表紙のデザイン（裏表紙、背表紙は含まず）。

- ・A4判（天地 297mm× 左右 210mm）4色フルカラー。
- ・描画手法は問いません。
- ・「情報処理」の題字、巻号、法定文字、記事タイトル等必要項目は現会誌をご覧ください。
- ・簡単なデザインコンセプトを添えてください。
- ・応募資格は問いません。

注意事項 ・応募作品は返却いたしません。

- ・採用作品の掲載にあたって、学会側で多少の変更をさせていただく場合があります。
- ・採用作品の著作権（著作権法第 27 条、第 28 条の権利を含む）は情報処理学会に帰属します。
- ・応募作品は未発表のものに限ります（応募作品の知的財産権について、第三者との間に紛争が生じた場合は、作者がその責を負う）。
- ・応募される場合は、上記注意事項に同意されたものとみなします。

応募締切 2012年10月31日（水）（必着）

結果通知 2012年11月下旬

賞 金 採用者1名に5万円

送付先／照会先 一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F

E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel.03-3518-8371 Fax.03-3518-8375



新刊!!

ITText メディア学概論

山口治男 著
A5判/172頁/本体2,400円(税別)

ITText 一般教育シリーズ 情報とコンピュータ

河村一樹・和田 勉・山下和之・立田ルミ・
岡田 正・佐々木登・山口和紀 共著
A5判/176頁/本体2,200円(税別)

ITText 一般教育シリーズ 情報とネットワーク社会

駒谷昇一・山川 修・中西道雄・北上 始・
佐々木登・湯瀬裕昭 共著
A5判/192頁/本体2,200円(税別)

ITText 一般教育シリーズ 情報と社会

駒谷昇一 編著
A5判/220頁/本体2,500円(税別)

ITText 一般教育シリーズ 情報システム基礎

神沼靖子 編著
A5判/228頁/本体2,500円(税別)

ITText 一般教育シリーズ 情報とコンピューティング

河村一樹 編著
A5判/218頁/本体2,500円(税別)

ITText コンパイラとバーチャルマシン

今城哲二・布広永示・岩澤京子・千葉雄司 共著
A5判/212頁/本体2,800円(税別)

ITText コンピュータグラフィックス

魏 大名・Carl Vilbrandt・Roman Durkovic・先田和弘・
向井信彦 共著
A5判/280頁/本体3,000円(税別)

ITText コンピュータネットワーク

松下 温・重野 寛・屋代智之 共著
A5判/216頁/本体2,500円(税別)

ITText 音声認識システム

鹿野清宏・伊藤克己・河原達也・武田一哉・山本幹雄 編著
A5判/216頁/CD-ROM付/本体3,500円(税別)

ITText エージェント工学

西田豊明・木下哲男・北村泰彦・間瀬健二 共著
A5判/226頁/本体2,800円(税別)

ITText ヒューマンコンピュータインタラクション

岡田謙一・西田正吾・葛岡英明・塩澤秀和・仲谷美江 共著
A5判/240頁/本体2,800円(税別)

ITText オペレーティングシステム

野口健一郎 著
A5判/240頁/本体2,800円(税別)

ITText データベース

速水治夫・宮崎収久・山崎晴明 共著
A5判/196頁/本体2,500円(税別)

ITText ソフトウェア工学演習

伊藤 潔・廣田豊彦・富士 隆・熊谷 敏・川端 亮 共著
A5判/228頁/本体2,800円(税別)

ITText 情報リテラシー

海野 敏・田村恭久 共著
A5判/248頁/本体2,800円(税別)

ITText 人工知能

本位田真一 監修 松本一教・宮原哲浩・永井保夫 共著
A5判/200頁/本体2,500円(税別)

ITText コンピュータアーキテクチャ

内田啓一郎・小柳 滋 共著
A5判/236頁/本体2,800円(税別)

ITText データマイニングの基礎

元田 浩・津本周作・山口高平・沼尾正行 共著
A5判/292頁/本体3,200円(税別)

ITText 自然言語処理

天野真家・石崎 俊・宇津呂武仁・成田真澄・福本淳一 共著
A5判/192頁/本体2,500円(税別)

ITText 応用Web技術

市村 哲・宇田隆哉・伊藤雅仁 共著
A5判/210頁/本体2,500円(税別)

ITText 認知インタフェース

加藤 隆 著
A5判/248頁/本体2,800円(税別)

ITText プログラム仕様記述論

荒木啓二郎・張 漢明 共著
A5判/210頁/本体2,800円(税別)

ITText 情報と職業

駒谷昇一・辰己丈夫・橋元彰明 共著
A5判/232頁/本体2,500円(税別)

ITText アルゴリズム論

浅野哲夫・和田幸一・増澤利光 共著
A5判/242頁/本体2,800円(税別)

ITText ソフトウェア開発

小泉寿男・辻 秀一・吉田幸二・中島 毅 共著
A5判/224頁/本体2,800円(税別)

ITText 基礎Web技術

松下 温 監修/市村 哲・宇田隆哉・伊藤雅仁 共著
A5判/200頁/本体2,500円(税別)

ITText 知識マネジメント

大澤幸生 編著
A5判/232頁/本体2,800円(税別)

ITText 情報セキュリティ

宮地充子・菊池浩明 編著
A5判/280頁/本体3,000円(税別)

ITText 分散処理

谷口秀夫 編著
A5判/240頁/本体2,800円(税別)

ITText Linux演習

前野謙二・落合 昭・生野莊一郎・塩澤秀和・高島俊徳 共著
A5判/224頁/本体2,500円(税別)

ITText インターネットプロトコル

阪田史郎 編著
A5判/272頁/本体2,800円(税別)

ITText 組込みシステム

阪田史郎 著 高田広章 編著
A5判/280頁/本体3,000円(税別)

ITText システムLSI設計工学

藤田昌宏 編著
A5判/242頁/本体2,800円(税別)

ITText Java基本プログラミング

今城哲二 編 布広永示・マッキン ケネス・ジェームス・
大見高弘 共著
A5判/234頁/本体2,500円(税別)

ITText 人画像処理

越後富夫・岩井儀雄・森島繁生・鶴見和彦・井岡幹博・
八木康史 共著
A5判/258頁/本体2,800円(税別)

ITText 情報理論

白木善尚 編 村松 純・若田賢一・有村光晴・渋谷智治 共著
A5判/248頁/本体2,800円(税別)

ITText Java/UMLによるアプリケーション開発

布広永示・高橋英男 共著
A5判/208頁/本体2,600円(税別)

ITText Javaオブジェクト指向プログラミング

布広永示 編著
A5判/280頁/本体2,800円(税別)

ITText ユビキタスコンピューティング

松下 温・佐藤明雄・重野 寛・屋代智之 共著
A5判/222頁/本体2,800円(税別)

ITText HPCプログラミング

寒川 光・藤野清次・長崎利夫・高橋大介 共著
A5判/246頁/本体2,800円(税別)

ITText 確率統計学

須子統太・鈴木 誠・浮田善文・小林 学・後藤正幸 共著
A5判/264頁/本体2,800円(税別)

ITText 離散数学

松原良太・大島彰昇・藤田慎也・小関健太・
中上川友樹・佐久間雅・津垣正男 共著
A5判/256頁/本体2,800円(税別)

ITText 一般教育シリーズ 情報ネットワーク

岡田 正・駒谷昇一・西原清一・水野一徳 共著
A5判/160頁/本体2,300円(税別)

お申し込みは

オーム社

101-8460 東京都千代田区神田錦町3-1
TEL 03(3233) 0641 FAX 03(3293) 6224

<http://www.ohmsha.co.jp/>
本体価格(税別)は変更する場合があります。



Journal of Information Processing

CAMPAIGN OF JIP FOR FREE PUBLICATION CHARGE

The Editorial Committee of the Journal of Information Processing (JIP) is very pleased to announce one year extension of the campaign of free publication. The publication fee is not charged for the accepted papers submitted by July 31 2013 regardless of authors' membership. It would be grateful if you could take this opportunity and submit your papers to the flagship international journal, JIP.

JIP (Journal of Information Processing) に採択された英文論文の掲載料を無料にするキャンペーンを行っています。

対象は 2013 年 7 月 31 日までに投稿された英文論文です。これは、非会員による投稿論文にも適用されます。

このキャンペーンを利用して、ぜひ多くの英文論文をご投稿ください。 http://www.ipsj.or.jp/english/jip/submit/prms_side.html

情報処理学会 論文誌ジャーナル, JIP (Journal of Information Processing) では、随時、一般論文・テクニカルノートの投稿受付をいたしております。また、特集号の論文募集も数多くいたしておりますので、ぜひ学会 Web ページの最新情報をご覧ください。
<http://www.ipsj.or.jp/journal/index.html>, <http://www.ipsj.or.jp/english/jip/index.html>

Journal of Information Processing (JIP) は、インターネット上のオンライン媒体 J-STAGE にて季刊発行しています。
<http://www.jstage.jst.go.jp/browse/ipsjip/>

Contact to Technical Activity Section, Information Processing Society of Japan (IPSJ) E-mail: edit@ipsj.or.jp

IPSJ メールニュースへ広告を出しませんか？

広告を IPSJ メールニュースで配信しています。本会会員が主な読者なので、ターゲットを絞った広告に最適です。

- 配 信 数：約 9,000 通（原則毎週月曜日配信）
- 読 者 層：本会会員および非会員
- 形 式：テキストのみ。等幅半角 70 字 × 5 行。URL を入れてください。
- 掲載位置：ヘッダ（目次の上）
フッタ（本文の最下行）
- 掲 載 料：ヘッダ：1 回 52,500 円（税込）
フッタ：1 回 21,000 円（税込）
※それぞれ行数超過については別途相談
- 申 込 先：[広告代理店]
アドコム・メディア（株）E-mail: sales@adcom-media.co.jp
〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-21-27 Tel(03)3367-0571 Fax(03)3368-1519
または、情報処理学会 会誌編集部門 E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel(03)3518-8371
- 申込締切：毎週水曜日締切、翌週月曜日配信となります。
- 見 本：

— [広告] —

■■■■ ○○セミナー ■■■■

開催日時：1 月 10 日（火）・11 日（水）・12 日（木）13：00～17：00

会場：○○コンベンションセンター

会費：情報処理学会会員の方には割引があります。

詳細はこちらをご覧ください：<http://www.....com/>

— [広告] —

会員の広場

Member's Voice

今月の会員の広場では、5月号へのご意見・ご感想を紹介いたします。まず、巻頭コラム「私たちがいかに恵まれているか」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■震災後の復興には、こういう希望の持てる発言が必要だと思います。(匿名希望)

■誇りを再認識した。(匿名希望)

■目を覚ます必要、という問いかけに共感した。(匿名希望)

特集「CGMの現在と未来」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■初音ミクなどのCGMの特集は非常に興味深いものでした。単に技術的な話だけでなく多種の話題があってよかったです。中と外からの考察のバランスがいいと思います。(五味 弘)

■大昔、シンセサイザーとMTRを駆使して曲作りをしていたとき、最も苦労したのがボーカル要員の確保だった。音声合成技術が向上し、安価にソフトウェアの「ボーカル」が手に入る、今の人たちを羨ましく思いながら記事を読んだ。今後もこのような具体例を伴った記事を期待する。(平林健二)

■VOCALOIDのスコアエディタの画面を今回初めて見ることができました。どのようにVOCALOIDを歌わせていたのかという疑問が氷解し、自分でも意外と簡単に歌わせられそうにも思いました。(永津貴大)

■「音楽情報処理の研究開発は我が国が先進的」というような表現がありましたが、米国に比べたら天と地ほど引き離されています(私は楽音信号処理の分野を業務として経験しています)。産業としてもフィンランドなどに追い抜かれるのは間近のように感じます。この先、本会が貢献すべき役割が多いのではないかと考えています。(田中喜久治)

■今回の特集については、非常に反響が大きかったと聞いているが、実際非常に興味深い内容であったと思う。ただし、手放しの賞賛ではなく、特に技術的な課題や問題点にフォーカスをあてた記事があってもよかった。(白井康之)

■今回の特集は、一般の人々でも興味を引きやすいトピックをテーマにしており、専門家にとっても非専門家にとってもよい特集であったのではないかと思います。初音ミクによるビジネス寄りのインパクトについて、数値的にしっかりと分

析している記事などがあつたら、より多くの人々の興味を引くことができたのかも、と思います。(匿名希望)

■初音ミクについては後藤氏書かれているように「単に歌やキャラクタを好む人々のための趣味的な世界」と考えていましたが、会誌を読んで考えが一変しました。漫画、アニメに続く日本からの新たな文化発信となるCGMの活動に感動しました。(匿名希望)

■特集記事は時宜を逸したものであったように感じた。2010年3月の全国大会での、本特集と同名の企画に間髪を入れず行うのであればともかく、すでに市民権を得た民生技術に対する、通り一辺倒の解説(濱野氏の記事を除く)が、今、本会に求められているとは思えない。(匿名希望)

■一見してミスマッチと思った会誌とCGMだが、特集記事を見て、情報処理技術のフィールドが多岐にわたることを実感した。そうした意味で、今号は面白い特集テーマだったと思う。(匿名希望)

■ICTでのコミュニティが成立しやすいのは、多くの者が参加することで利便性が高くなる性質や、技術変化が激しく職人技のような秘匿主義の利点が少ないという性質があるからだと考えていたが、良い方向に発展させるための努力と仕組みがあったことにも気付かされた。(匿名希望)

■非常勤講師として大学で情報メディアに関する授業を行っています。学生がコンテンツの著作権に興味を持っていると判明した時点で、タイミングよく5月号が届きました。さっそく授業で5月号の特集記事の一部(ライセンスについて)を紹介することができました。(匿名希望)

■今月号は売り切れたと聞きました。興味のある分野で、かつ、貴重な内容を読むことができて満足しています。(匿名希望)

■今月号は、ネットで話題性のあるものが掲載されていたため、注目度が高かったようです。その際、本誌が一般に市販されていることを、今回初めて知りました。(匿名希望)

■ニコニコ動画とYouTubeとの比較・考察のように、同じようなシステムでも、日本独自の文化等が特徴的に表れているように見えるシステムを取り上げての分析は面白いと感じた。(永津貴大)

解説「可逆コンピューティング」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■簡潔に書かれていて、興味が半減することなく読めました。(五味 弘)

■可逆コンピューティングとは何かを知らませんでした。可逆的な計算システムと書かれていますが、可逆的論理素子とその回路の話でした。調べてみると、可逆計算の方は、量子計算との接点で興味深い性質もあるようです。その接点についても教えていただければと思いました。(匿名希望)

■「一考察」的な内容だった。(平林健二)

解説「圧縮したまま検索」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■「暗号化したまま検索」という技術も研究されている。この両者をうまく組み合わせることはできないだろうか。(匿名希望)

■表紙の「圧縮したまま検索」に興味を引かれて最初に読みました。知的好奇心を満たしてくれる内容でした。(匿名希望)

■圧縮したまま検索をする具体的な処理の動きがイメージしづらいと思った。(永津貴大)

連載「細川茂樹 アプリ開発プロジェクト：第4回 目指せ情報処理学会発の業界標準アプリ」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■「細川さんの発案がなければ、このようなアプリを作ってみようという人はいなかったように思う。なぜならアプリを作れるくらいの人には不要の機能だから」という文を読んで、大学生のときに友だちが「プログラミングができるようになるアプリはないか」と言っていたのを思い出し、なるほどな、と納得しました。(大山貴紀)

■せっかくのアイデアであり、さらに視野を広げてほしいかった。(長坂文夫)

会誌の内容や今後取り上げてほしいテーマに関して、以下のようなご意見やご要望をお寄せいただきました。今後の参考にいたします。

■新しい特集だけでなく、人気の高かった記事を、その後の動向や反響も含めて、再特集するのもいいと思います。

(五味 弘)

■表紙に初音ミクが大きく紹介されている。学術雑誌の表紙としてふさわしいかどうか、若干の違和感を覚えました。

(水野光朗)

■諸分野における、初学者に対するガイド記事を取り上げてほしい。(西尾建男)

■記事の冒頭で何についての記事なのかを明記せずに、詳細に入るケースが散見されます。読者がすべてを精読することを前提に書いていると思われます。実際には忙しく興味のあるもののみを拾い読む方が多いはずで、そうした読者に不親切な構成だと思います。(匿名希望)

■地域情報プラットフォーム標準仕様と自治体クラウド、IT資産の投資効果、被災地域におけるGISの活用、について今後取り上げてほしい。(内田真利子)

■またゲーム情報学の特集をぜひともやってほしいです。非常に興味が持て、他の学術誌にはない新しさを感じました。(今村光良)

■以前ほど話題にあがらなくなったP2Pの現状について取り上げてほしい。(匿名希望)

■いわゆる情報システムではないさまざまな機器分野へのICT技術の浸透について取り上げてほしい。(匿名希望)

■デジタルデバイドの問題について関心があるので、その最前線を集めてほしい。(匿名希望)

【本欄担当 東中竜一郎、木村功作／書評・ニュース分野】

これらのコメントはWeb版会員の広場「読者からの声」<URL: <http://www.ipsj.or.jp/magazine/dokusha.html>>にも掲載しています。Web版では、紙面の制限などのため掲載できなかったコメントも掲載していますので、ぜひ、こちらでもご参照ください。会誌や掲載記事に関するご意見・ご感想は学会Webページでも受け付けております。今後もよりよい会誌を作るため、ぜひ皆様のお声をどうぞお寄せください。

皆様にとって会誌をより役立つものとするため、

- ・記事に対する感想、意見
- ・記事テーマの提案
- ・会誌または学会に対する全般的な意見、提言
- ・その他、情報処理技術についての全般的な意見、提言

など自由なご意見、ご感想をお待ちしております。

なお、「道しるべ」については

<URL: <http://www.ipsj.or.jp/magazine/sippitsu/michishirube.html>>で

これからのテーマ案を募集しており、いただいたご意見をまとめております。

※ご意見、ご感想を会誌に掲載させていただいた方には薄謝または記念品を進呈いたします。

掲載に際しては、編集の都合上、ご意見に手を加えさせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いたします。

<URL: <http://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html>>

応募先 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F

情報処理学会 会誌編集部門

E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax (03) 3518-8375

<http://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>

ご意見をお寄せ
ください!



IPJS カレンダー

開催日	名 称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
	論文誌「パズルの数理」特集への論文募集 http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/13-PUZ.html	7月31日(火)		
	デジタルプラクティス「要求工学で情報システム開発を変える：ユーザとベンダのWin-Win Wayへ」特集論文募集 http://www.ipsj.or.jp/dp/cfp/dp0402s.html	8月3日(金)		
	論文誌「Applications and the Internet in Conjunction with Main Topics of SAINT 2012」特集への論文募集 http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/13-D.html	10月15日(月)		
	論文誌「未来を切り開くコンピュータセキュリティ技術」特集への論文募集 http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/13-E.html	11月30日(金)		
7月16日(月)	第89回数値モデル化と問題解決研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mps89.html		当日のみ	モンテカルロリゾート(ラスベガス)
7月16日(月)～	The 2012 Symposium on Applications and the Internet (SAINT2012)			トルコ(イズミール)
7月20日(金)	http://snowman.nagaokaut.ac.jp/saint/			
7月17日(火)	連続セミナー 2012 第2回「個人データの保護と活用」 http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2012/index.html		定員になり次第	化学会館7Fホール/立命館大学
7月19日(木)～	第58回コンピュータセキュリティ・第4回セキュリティ心理学	5月16日(水)	当日のみ	北海道工業大学
7月20日(金)	とトラスト合同研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/csec58spt4.html			
7月19日(木)～	第77回オーディオビジュアル複合情報処理研究発表会	5月22日(火)	当日のみ	日本大学
7月20日(金)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/avm77.html			三崎町キャンパス
7月19日(木)～	第86回デジタルドキュメント研究発表会	5月25日(金)	当日のみ	新富亭(宮城県)
7月20日(金)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dd86.html			
7月19日(木)～	第177回ソフトウェア工学研究発表会	6月6日(水)	当日のみ	大阪大学銀杏会館
7月20日(金)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/se177.html			
7月19日(木)～	第149回ヒューマンコンピュータインタラクション研究発表会	6月19日(火)		源平荘(山口県下関市)
7月20日(金)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hci149.html			
7月19日(木)～	第92回音声言語情報処理研究発表会		6月15日(金) 合宿形式の研究 会ですので、参加 申し込みが必要です	天童温泉 (山形県天童市)
7月21日(土)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/slp92.html			
7月26日(木)～	第207回自然言語処理研究発表会	6月8日(金)	当日のみ	北海道大学
7月27日(金)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/nl207.html			
7月29日(日)	関西支部セミナー「小中学生のための情報科学教室」 http://kansai.ipsj.or.jp/h24schoolchildren/index.html		7月22日(日)	近畿大学 本部キャンパス
8月1日(水)～	第193回計算機アーキテクチャ研究発表会 (SWoPP2012)	5月11日(金)	当日のみ	とりぎん文化会館
8月2日(木)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/arc193.html			
8月1日(水)～	第122回システムソフトウェアとオペレーティングシステム 研究発表会 (SWoPP2012)	5月11日(金)	当日のみ	とりぎん文化会館
8月2日(木)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/os122.html			
8月1日(水)～	第154回データベースシステム・第107回情報基礎と アクセス技術合同研究発表会	6月13日(水)	当日のみ	名古屋大学 東山キャンパス
8月2日(木)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dbs154if4t107.html			
8月1日(水)～	第135回ハイパフォーマンスコンピューティング研究発表会 (SWoPP2012)	5月11日(金)	当日のみ	とりぎん文化会館
8月3日(金)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hpc135.html			
8月2日(木)	第38回システム評価研究発表会 (SWoPP2012)	5月11日(金)	当日のみ	とりぎん文化会館
	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/eva38.html			
8月3日(金)	第90回プログラミング研究発表会 (SWoPP2012)	5月11日(金)	当日のみ	とりぎん文化会館
	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/pro90.html			
8月4日(土)	第95回人文科学とコンピュータ研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ch95.html	6月8日(金)	当日のみ	京都大学
8月9日(木)～	第30回バイオ情報学研究発表会	6月29日(金)	当日のみ	九州工業大学 飯塚キャンパス
8月10日(金)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/bio30.html			
8月9日(木)～	第96回音楽情報科学研究発表会	6月11日(月)	当日のみ	石川県金沢市 近江町交流プラザ
8月11日(土)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mus96.html			
8月20日(月)～	情報教育シンポジウム 2012 (SSS2012)	5月28日(月)	当日可	静岡県三保園ホテル
8月22日(水)	http://ce.eplang.jp/index.php?SSS2012			
8月27日(月)～	CollabTech2012 6th International Conference on Collaboration Technologies			北海道大学 国際交流会館
8月29日(水)	http://www.collabtech.org/			
8月27日(月)～	ソフトウェアエンジニアリングシンポジウム 2012 (SES2012)	5月7日(月)		東京電機大学
8月29日(水)	http://ses2012.ohsuga.is.uec.ac.jp/			
8月29日(水)～	DAシンポジウム 2012	5月18日(金)	7月13日(金)	下呂温泉水明館
8月30日(木)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/s-da2012.html			
8月29日(水)～	第148回グラフィクスとCAD研究発表会	6月18日(月)	宿泊の申し込みは6/27まで	九州大学西新プラザ
8月30日(木)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cg148.html			
8月30日(木)～	平成24年度電気関係学会東北支部連合大会	6月15日(金)		秋田県立大学 本荘キャンパス
8月31日(金)	http://www.ecei.tohoku.ac.jp/tsjc/			
9月1日(土)～	平成24年度電気関係学会北陸支部連合大会	7月12日(木)		富山県立大学
9月2日(日)	http://jhes.pu-toyama.ac.jp/			
9月4日(火)～	FIT2012 第11回情報科学技術フォーラム			法政大学 小金井キャンパス
9月6日(木)	http://www.ipsj.or.jp/event/fit/fit2012/			
9月10日(月)～	第121回情報システムと社会環境研究発表会	7月9日(月)	当日のみ	甲南大学

開催日	名称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
9月11日(火)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/is121.html			西宮キャンパス
9月13日(木) ~	第152回マルチメディア通信と分散処理・	7月13日(金)	当日のみ	尾道公会堂別館
9月14日(金)	第85回グループウェアとネットワークサービス・ 第57回電子化知的財産・社会基盤合同研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dps152gn85eip57.html			
9月20日(木) ~	第78回オーディオビジュアル複合情報処理研究発表会	7月13日(金)	当日のみ	鳥取県関西本部交流室 (大阪市)
9月21日(金)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/avm78.html			
9月21日(金)	平成24年度情報処理学会関西支部 支部大会 http://kansai.ipsj.or.jp/sibutaikai_24/index.html	6月22日(金)		大阪大学 中之島センター
9月24日(月) ~	平成24年度電気関係学会東海支部連合大会	7月13日(金)		豊橋技術科学大学 (豊橋市)
9月25日(火)	http://www.ieice.org/tokai/rengo2012/			
9月24日(月) ~	平成24年度電気関係学会九州支部連合大会	7月17日(火)		長崎大学 文教キャンパス
9月25日(火)	http://www.jceee-kyushu.jp/			
9月25日(火)	連続セミナー 2012 第3回「都市をマネジメントするビッグデータの可能性」 http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2012/index.html		定員になり次第	化学会館7Fホール/ 立命館大学
9月28日(金)	第39回システム評価・第19回インターネットと運用技術 合同研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/eva39iot19.html	8月3日(金)	当日のみ	テクノアークしまね
9月28日(金) ~	エンタテインメントコンピューティングシンポジウム (EC2012)	7月3日(火)	当日可	神戸大学
9月30日(日)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/s-ec2012.html			
9月29日(土)	平成24年度電気関係学会四国支部連合大会 http://sjciee.ymw.ne.jp/	7月27日(金)		四国電力(株) 総合研修所(高松市)
10月3日(水) ~	第136回ハイパフォーマンスコンピューティング研究発表会	7月20日(金)	当日のみ	沖縄産業振興センター
10月4日(木)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hpc136.html			
10月10日(水)	連続セミナー 2012 第4回「ソーシャルメディアの大規模ネットワーク分析」 http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2012/index.html		定員になり次第	化学会館7Fホール/ 大阪大学
10月16日(火) ~	組込みシステムシンポジウム2012 (ESS2012)	6月25日(月)		国立オリンピック記念 青少年総合センター
10月19日(金)	http://www.sigemb.jp/ESS/2012/			
10月17日(水) ~	第20回マルチメディア通信と分散処理ワークショップ (DPSWS2012)	6月29日(金)		ホテル奥道後
10月19日(金)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dpsws2012.html			
10月20日(土)	平成24年度(第63回)電気・情報関連学会中国支部連合大会 http://rentai.ecs.shimane-u.ac.jp	8月17日(金)		島根大学
11月7日(水) ~	The Seventh International Workshop on Security (IWSEC2012) http://www.iwsec.org/			九州大学 西新プラザ
11月9日(金)	http://www.iwsec.org/			
11月9日(金) ~	第16回ゲームプログラミングワークショップ2012 (GPW-12)	7月23日(月)	当日可	箱根セミナーハウス
11月11日(日)	http://sig-gi.c.u-tokyo.ac.jp/gpw/2012/			
11月11日(日) ~	ICPR2012 第21回パターン認識国際会議			つくば国際会議場
11月15日(木)	http://www.icpr2012.org/			
11月17日(土) ~	人文科学とコンピュータシンポジウム「じんもんこん2012」		当日可	北海道大学
11月18日(日)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/s-ch2012.html			
11月19日(月)	連続セミナー 2012 第5回「ビッグデータに立ち向かう機械学習」 http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2012/index.html		定員になり次第	化学会館7Fホール
12月1日(土) ~	ネットワーク生態学研究グループ 第9回シンポジウム		定員になり次第	沖縄国際大学
12月2日(日)	http://www.jaist.ac.jp/~yhayashi/NetEcoG_top.html			
12月6日(木)	連続セミナー 2012 第6回「ビッグデータ時代の自然言語処理」 http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2012/index.html		定員になり次第	化学会館7Fホール
2013年				
	東海支部学生研究発表会助成 http://www.ipsj-tokai.jp/	2月28日(木)		
3月6日(水) ~	情報処理学会 第75回全国大会			東北大学
3月8日(金)	http://www.ipsj.or.jp/event/taikai/75/			川内キャンパス

Web ページ (<http://www.ipsj.or.jp/>) 更新情報

[トピックス]

- 6月15日 人材募集情報 (Vol.53 No.7)
- 6月15日 トリセツアプリ開発の協力者募集
- 6月05日 2012年度定時総会報告
- 6月04日 論文誌「Applications and the Internet in Conjunction with Main Topics of SAINT 2012」特集論文募集

人材募集 (有料会告)



申込方法：任意の用紙に件名、申込者氏名、勤務先、職名、住所、電話番号および請求書宛先、Web掲載の有無などを記載し、掲載希望原稿（[募集職種、募集人員、(所属)、専門分野、(担当科目)、応募資格、着任時期、提出書類、応募締切、送付先、照会先]）を添えて下記の申込先へE-mail、Faxまたは郵送にてお申し込みください。

*都合により編集させていただく場合がありますので、ご了承ください。

申込期限：毎月15日を締切日とし翌月号（15日発行）に掲載します。

掲載料金：国公立教育機関、国公立研究機関 21,000円（税込）

賛助会員（企業） 31,500円（ 〃 ）

賛助会員以外の企業 52,500円（ 〃 ）

*本会誌へ掲載依頼いただいた場合に限り、追加料金4,000円で同一内容を本会Webページに掲載できます。

申込先：情報処理学会 会誌編集部（有料会告係） E-mail:editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8375

*原稿受付の際には必ず原稿受領のお知らせを差し上げています。もし返信がない場合は念のため確認のご連絡をください。

***特に指定がないかぎり履歴書には写真を貼付のこと**

■(株)トヨタIT開発センター

募集人員 シニアリサーチャー 2名
 所 属 研究部
 専門分野 ①データマイニング、機械学習、②人間工学、ヒューマンインタラクション
 業務内容 ①ビッグデータを用いた人間特性、運転特性、車両移動に関する解析とそれに基づく用途提案、②先端技術動向調査とそれに基づく先進的なインタフェースの提案
 応募資格 博士の学位を有する方、企業研究所での研究経験をお持ちの方、大学・研究機関・ベンチャー企業との共同研究を経験された方、英語での議論が可能な方
 着任時期 できる限り早い時期
 提出書類 履歴書（学歴、受賞歴、資格、連絡先を記載）、職務経歴書
 応募締切 順次選考、採用が決まり次第終了
 送付先 〒107-0052 東京都港区赤坂6-6-20 (株)トヨタIT開発センター 採用担当 田中 E-mail:ta-tanaka@jp.toyota-itc.com
 *応募書類は返却いたしません
 その他 勤務形態：正社員、勤務地：東京都港区

■京都大学大学院情報学研究科システム科学専攻

募集人員 教授 1名
 所 属 人間機械共生系講座共生システム論分野
 専門分野 システムのモデリング・解析・制御などを基盤として、人間・生体システム、機械システム、社会システム、あるいはそれらの相互作用などに関する研究分野
 応募資格 博士の学位を有し、当該研究分野の研究・教育において国際的な観点からも卓越した能力と実績を有する方。大学院情報学研究科システム科学専攻の講義と研究指導、工学部物理工学科機械システム学コースの教育を担当するに十分な能力と熱意を持った方
 着任時期 2013年1月1日以降のできるだけ早い時期
 提出書類 (1)履歴書、(2)研究業績リスト、(3)主要原著論文別刷、(4)重要な研究論文3編の概要、(5)特記事項、(6)研究・教育に関する抱負・計画、(7)所見を求め得る方の氏名と連絡先、(8)上記(1)～(7)のPDFファイル
 応募締切 2012年7月31日(必着)
 送付先 〒606-8501 京都府京都市左京区吉田本町 京都大学大学院情報学研究科システム科学専攻 松田哲也
 「教員公募応募書類在中」と朱書き簡易書留・速達
 照会先 システム科学専攻長 松田哲也 E-mail:tetsu@i.kyoto-u.ac.jp Tel(075)753-3372 Fax(075)753-3376
 その他 提出書類などの詳細についてはWebページ (<http://www.i.kyoto-u.ac.jp/news/application.html>)をご覧ください
 本公募は2012年2月24日に締め切った公募の再公募です

■青山学院大学理工学部情報テクノロジー学科

- 募集人員 教授または准教授 1名
 所属 情報テクノロジー学科(相模原キャンパス内)
 専門分野 マルチメディアデバイス開発, ウェアラブルコンピュータ, ユビキタス, 音声処理, コンピュータグラフィクスなど
 担当科目 マルチメディア工学などの講義科目およびプログラミング実習などの実験実習科目など
 応募資格 博士の学位を有し, 大学院・学部の学生に対する教育・研究指導に十分な能力と熱意のある方. 専門分野について優れた業績を有すること. 日本語と英語に堪能な方. 英語で授業できることが望ましい. キリスト教について十分な理解があること. 相模原キャンパスが勤務地ですが青山キャンパスの授業も担当可能な方
 着任時期 2013年4月1日
 提出書類 (1)履歴書(市販用紙使用, 連絡先にE-mailアドレスを含めること), (2)研究業績リスト(著書, 学会誌掲載の査読付き研究論文, 学会誌掲載の解説論文, 国際会議論文, 口頭発表に伴う学会論文集掲載論文などに分類のこと, また外部資金獲得状況も含むこと), (3)主要論文別刷(5編以内, コピー可), (4)これまでの研究の概要*, (5)今後の研究計画*, (6)教育に対する抱負*, (7)本人に関する所見を伺える方2名の氏名および連絡先. (1), (2), (4)~(7)は固有表現を除いて日本語で作成 ※はいずれもA4用紙2枚程度
 応募締切 2012年8月31日(必着)
 送付先/照会先 〒252-5258 神奈川県相模原市中央区淵野辺5-10-1 青山学院大学理工学部情報テクノロジー学科 主任 原田 実
 「情報テクノロジー学科教員応募書類在中」と朱書き簡易書留 E-mail:harada@it.aoyama.ac.jp Tel(042)759-6321
 *応募書類は返却いたしません
 その他 書類選考の結果により面接(9月15日(土), 16日(日), 17日(月)などを予定)を実施します. 面接へ進まれる方への連絡はE-mailで行います. 公募されるポストは常勤で教授の場合定年は68歳です. なお, 本公募は, 男女共同参画社会基本法の趣旨に則り女性あるいは外国人の研究者による応募を歓迎します. また, 研究室には助教または助手1名が所属します

■近畿大学理工学部情報学科

- 募集人員 講師 2名
 専門分野 ①情報システム, ②情報メディア
 担当科目 ①ソフトウェアプロセス, 情報セキュリティなど, および情報分野の基礎科目・実習科目,
 ②HCI, コミュニケーション論, 認知科学, 通信工学など, および情報分野の基礎科目・実習科目
 応募資格 博士(またはPh.D)の学位を有し, 心身が健康であり, 教育・研究および大学の管理・運営に対して熱心な方
 着任時期 2013年4月1日
 応募締切 2012年8月31日(必着)
 照会先 情報学科 学科長 井口信和 E-mail:iguchi@info.kindai.ac.jp Tel(06)6721-2332
 その他 詳細は本学採用情報Webページ(<http://www.kindai.ac.jp/about/saiyo/sci>)を参照してください

■九州工業大学大学院情報工学研究院

- 募集人員 教授または准教授 1名
 所属 知能情報工学研究系知能情報メディア部門
 専門分野 メディア知能情報領域(詳細は公募要領を参照のこと)
 担当科目 メディア知能情報領域の講義科目および実験・演習等
 応募資格 (1)採用時点で博士の学位を有すること, (2)当該分野の教育および先端的研究を担える能力と熱意を有すること, (3)博士後期課程の学生の研究指導ができることが望ましい
 着任時期 2013年4月1日
 提出書類 (1)履歴書(高校卒業以降の学歴, 職歴, 賞罰, 資格), 本件に関する連絡先(E-mailアドレス, 電話番号)を明記のこと, (2)研究業績リスト(審査のある原著論文, 著書, 国際会議論文, 受賞などを分けて記載すること), (3)主要論文のコピー(5編), (4)取得・出願特許リスト, (5)外部資金獲得に関する実績(代表者か分担者を明記のこと), (6)これまでの教育および実務・研究の要約(A4用紙2枚程度), (7)今後の研究計画および教育に関する抱負(教育・研究, それぞれA4用紙1枚程度), (8)応募者に関して意見を伺える方2名のお名前と連絡先, E-mailアドレス等
 応募締切 2012年8月31日(必着)
 送付先/照会先 〒820-8502 福岡県飯塚市川津680-4 九州工業大学大学院情報工学研究院知能情報工学研究系 瀬部 昇
 E-mail:sebe@ai.kyutech.ac.jp Tel(0948)29-7621
 その他 詳細はWebページ(<http://www.ai.kyutech.ac.jp/894.html>)をご覧ください

■首都大学東京学術情報基盤センター

募集人員 教授または准教授 1名, 助教 1名
 所属 学術情報基盤センター (南大沢キャンパス)
 専門分野 コンピュータサイエンス領域
 担当予定業務および科目 (1) 学術研究用コンピュータシステム等の企画管理およびセンター運営業務, (2) 関係研究科における博士前期課程および後期課程の研究指導 (助教の場合はその補助)
 応募資格 博士以上の学位を有し (助教の場合はそれに準ずる教育研究業績を有する方も可), 全学的な学術研究用コンピュータシステムの環境整備に取り組む意欲をお持ちの方
 着任時期 2013年1月1日から同年4月1日までの間で採用予定者の希望を考慮の上決定
 応募締切 2012年8月31日 (必着)
 送付先/照会先 〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1 公立大学法人首都大学東京 総務部人事課人事制度係
 E-mail:kyoinsaiyo@jnj.tmu.ac.jp Tel(042)677-1111 (ext. 1028)
 その他 募集の詳細は、本学Webページ (http://www.houjin-tmu.ac.jp/recruit_teacher/tmu.html) を参照ください

■成蹊大学理工学部情報科学科

募集人員 准教授または専任講師 1名
 専門分野 コンピュータネットワーク分野または組込みソフトウェア分野
 担当科目 C++ プログラミング講義および実験, DB, OS, 分散システム等の科目, 学部・大学院の研究指導等
 応募資格 (1) 博士の学位を有する方, (2) プログラミングの授業が担当可能で教育に対する熱意のある方, (3) 上記専門分野における研究実績があり, 大学院の授業担当・研究指導ができる方
 着任時期 2013年4月1日
 提出書類 (1) 履歴書, (2) 研究業績リスト (査読付き学術論文, 国際会議論文, 解説, 著書, 特許, 口頭発表, 外部資金獲得状況, 共同研究・受託研究等外部組織との連携等), (3) 主要論文別刷 (5編, コピー可), (4) これまでの研究概要 (A4用紙2枚程度), (5) 今後の研究計画, および教育についての抱負 (各A4用紙1枚程度), (6) 応募者について照会可能な方2名の氏名・連絡先
 応募締切 2012年8月31日 (必着)
 送付先/照会先 〒180-8633 東京都武蔵野市吉祥寺北町3-3-1 成蹊大学理工学部情報科学科 学科主任 神田芳文
 E-mail:kanda@st.seikei.ac.jp 「情報科学科教員応募書類在中」と朱書き簡易書留
 その他 詳細はWebページ (<http://www.seikei.ac.jp>) から「教職員採用情報」をご覧ください

■東京電機大学工学部情報通信工学科

募集人員 教授または准教授 1名
 専門分野 画像工学 (画像処理, 画像通信等)
 応募資格 関連する分野の博士号を有し, 大学院博士課程の教育・研究指導が可能で, 学生の教育に熱意のある方
 着任時期 2013年4月1日
 応募締切 2012年8月31日 (必着)
 照会先 工学部情報通信工学科 学科長 月本 洋 E-mail:tsukimoto@c.dendai.ac.jp Tel/Fax(03)5284-5504
 その他 提出書類等詳細は、Webページ (<http://www.c.dendai.ac.jp/>) を参照してください

■東京農工大学大学院工学研究院先端情報科学部門

募集人員 テニユアトラック准教授 1名
 専門分野 情報科学・情報工学, コンピュータネットワーク, ネットワークアーキテクチャ, アドホックネットワーク, センサネットワーク, クラウドコンピューティング, ネットワークセキュリティ, その他の関連分野などにおいて, 新しい潮流を創りだし, 未来の情報科学・情報工学を支えかつ先導するような, 先進的・独創的な研究を行える方
 教育担当 大学院工学府情報工学専攻および工学部情報工学科における, 上記専門分野に関連した科目の担当および研究指導
 応募資格 博士の学位を有すること, 博士の学位取得後10年以内であること, 40歳未満であること (文部科学省平成24年度「テニユアトラック普及・定着事業」補助対象のため) ※年数と年齢は応募締切日現在
 着任時期 2012年12月1日, または2012年度内のできるだけ早い時期
 提出書類 (1) 履歴書および研究業績リスト等 (形式自由), (2) 主要論文別刷 (5編以内, コピー可), (3) これまでの研究成果の概要 (A4用紙2枚以内), (4) 本学における研究計画の概要 (A4用紙2枚以内), (5) 教育に関する抱負 (A4用紙1枚以内), (6) 照会可能者2名の氏名と連絡先
 応募締切 2012年8月31日 (必着)
 送付先/照会先 〒184-8588 東京都小金井市中町2-24-16 東京農工大学工学研究院先端情報科学部門 教授 藤田欣也
 E-mail:kfujita@cc.tuat.ac.jp Tel/Fax(042)388-7142 応募書類一式を上記宛に簡易書留
 *応募書類は返却しません。応募書類は本選考以外のいかなる目的にも使用しません
 その他 選考方法: 書類審査の後, 候補者若干名に対し面接を行います
 詳細はWebページ (<http://www.tuat.ac.jp/outline/kyousyoku/kyouin/index.html>) をご覧ください

■北海道大学大学院情報科学研究科

募集人員	教授 1名
所属	複合情報学専攻複雑系工学講座
専門分野	複雑系工学における自律システムに関する専門分野を対象とする。具体的には、創発性を伴う人工生命、学習・進化、エージェントシステム、複雑ネットワーク、最適化手法、集合知、およびこれらの応用領域を含め、自律システムの仕組みを科学的に探求するとともに、それらにかかわるソフトウェアの設計・開発を行うためのシステム技術を教育・研究する分野を対象とする
担当科目	学部において、ナチュラルコンピューティング、アニメーション工学、人工生命などを担当、複合情報工学、情報技術史論、計算機プログラミングなどを分担。大学院において、自律系工学特論、アニメーション技術学特論などを担当
応募資格	博士の学位を有し、教育および研究に熱意を持ち、この分野の顕著な研究業績を有し、産学官連携・社会貢献に積極的で、さらに国際的視野を持つ方。着任後、博士後期課程の指導ができる方
着任時期	2012年12月1日以降のできるだけ早い時期
提出書類	(1)履歴書、(2)研究業績リスト、(3)学会活動歴、(4)教育業績説明書、(5)現在までの研究歴と研究業績の概要、(6)将来の教育と研究に対する展望と抱負、(7)今後の大学のあり方に関する所見、(8)応募者について意見を伺える方2名の氏名・連絡先
応募締切	2012年8月31日(必着)
送付先	〒060-0814 北海道札幌市北区北14条西9 北海道大学大学院情報科学研究科事務室 総務担当 Tel(011)706-6514 「複雑系工学講座教員公募応募書類No.24-7」と朱書き書留
照会先	複合情報学専攻長 小野哲雄 E-mail:tono@complex.ist.hokudai.ac.jp
その他	詳細はWebページ (http://yggdrasil.eng.hokudai.ac.jp/download_file/files/qjin/24-7.pdf) をご覧ください

■明星大学情報学部情報学科

募集人員	教授、准教授または助教 1名(助教は任期付き)
専門分野	コンピュータシステム、プログラミング、情報学基礎
担当科目	情報学基礎科目・プログラミング関連科目・情報学実験など
応募資格	教育に関しては、学部学生の基礎から専門までの幅広い授業および学生指導に熱意を持ってあたり、研究に関しては上記専門分野において高い研究能力を有すること。博士の学位を持ち、大学院における研究指導ができること
着任時期	2012年11月1日以降できる限り早い時期
提出書類	個人調書票および研究業績リスト(本学指定のもの)1部、主要著書・論文(3編、コピー可)、担当授業予定科目の中から1科目についての講義計画1部、本学での教育および研究に対する抱負(1200字程度)、可能であれば推薦書および参考意見を聞くことができる方の氏名・所属・連絡先
応募締切	2012年8月31日(必着)
送付先	〒191-8506 東京都日野市程久保2-1-1 明星大学情報学部 学部長 蓮池和夫 「情報学部教員応募書類在中」と朱書き宅配便または書留 *応募書類は、著書以外返却いたしません
照会先	情報学部支援室 E-mail:is-info@gad.meisei-u.ac.jp Tel(042)591-6239 Fax(042)591-5452
その他	詳細な応募要項はWebページ (http://www.meisei-u.ac.jp/recruit/index.html) を参照ください。応募書類は、選考の進行状況に応じて追加していただく場合があります。本学指定の用紙は、上記よりダウンロードの上ご使用ください。「JRECIN研究者人材データベース」(http://jrecin.jst.go.jp/)にも掲載しております

■立命館大学情報理工学部メディア情報学科

募集人員	下記(A)(B)の教授または准教授 各1名
専門分野	(A)バーチャルリアリティ分野、(B)メディア情報技術分野(画像メディア技術、ヒューマンコンピュータインタラクション、その他)
担当科目	(A)「バーチャルリアリティ」「コンピュータグラフィクス」等の講義・学生実験のほか、プログラミング等の演習科目、(B)上記の専門分野に関係する科目のほか、学部共通専門科目(データベース、ソフトウェア工学、オペレーティングシステム、コンピュータネットワーク等)の一部科目
応募資格	博士の学位を有し、専門分野で優れた研究業績を持つこと。その他の条件は下記Webページでご確認ください
着任時期	2013年4月1日
提出書類	下記Webページでご確認ください
応募締切	2012年8月31日(必着)
送付先	〒525-8577 滋賀県草津市野路東1-1-1 立命館大学情報理工学部事務室 「情報理工学部((A)バーチャルリアリティ分野、または(B)メディア情報技術分野)専任教員応募書類在中」と朱書き書留
照会先	情報理工学部事務室 山田/古久保 E-mail:johokobo@st.ritsumeai.ac.jp Tel(077)561-5202
その他	詳細は本学Webページ (http://www.ritsumeai.jp/job/detail180_j.html) をご参照ください

■明治大学理工学部情報科学科

- 募集人員 下記3分野(A, B, C)の専任教員 各1名(計3名)
 ※分野(A)は専任教授, 専任准教授または専任講師, 分野(B)(C)は専任准教授または専任講師
- 専門分野 下記3分野の詳細は科学研究費補助金公募要領の「系・分野・分科・細目表」付表キーワード一覧を参照のこと
 (A)情報学基礎, 知能情報学, ソフトコンピューティング, または, 情報ネットワークなど, (B)情報学基礎, または, 知覚情報処理など, (C)データベース・メディア・情報システム, ユーザインタフェース, または, 知能ロボティクスなど
- 担当科目 (A)情報科学概論, ソフトコンピューティングなど, (B)情報理論, 画像処理とパターン認識, マルチメディア実習など, (C)デジタルコンテンツ概論, プログラム実習など
- 応募資格 (1)日本語で講義できる方, (2)教育に熱意があり, 教育の実績を有する方, (3)博士の学位を有する方
- 着任時期 2013年4月1日
- 提出書類 (1)履歴書, (2)研究業績リスト, (3)主要論文別刷(5編), (4)教育への抱負, (5)これまでの研究概要と研究計画, (6)推薦書2通と連絡先, (7)科学研究費, 財団助成金等の取得状況
- 応募締切 2012年9月10日(必着)
- 送付先/照会先 〒214-8571 神奈川県川崎市多摩区東三田1-1-1 明治大学理工学部情報科学科 学科長 石畑 清
 E-mail:ishihata@cs.meiji.ac.jp Tel(044)934-7446
- その他 選考方法:(1)提出書類による第1次審査を行う, (2)第1次審査合格者に対して面接などによる第2次審査を行う
 提出書類その他の詳細は, Webページ(<http://www.meiji.ac.jp/koho/recruit/>)を参照ください

■岡山大学大学院自然科学研究科

- 募集人員 教授 2名
- 所属 産業創成工学専攻計算機科学講座
- 専門分野 知能設計工学等の情報工学分野の教授1名, および, 知能ソフトウェア基礎学等の情報工学分野の教授1名
- 応募資格 (1)博士の学位を有し博士後期課程の担当が可能なこと, (2)専門分野において優れた研究業績を有すること, (3)教育, 研究, 講座運営に対して十分な能力と熱意があること
- 着任時期 2013年4月1日
- 提出書類 ①履歴書(様式1), ②学会および社会における活動(様式2), ③教育に関する経歴(様式3), ④研究業績概要書(様式4), ⑤研究業績目録(様式5), ⑥主要論文別刷等, ⑦推薦書1通。なお, 応募者について照会可能な方2名以上の氏名・連絡先を推薦書に代えることができます。様式1~5は, 岡山大学大学院自然科学研究科Webページ(http://www.gnst.okayama-u.ac.jp/other/koubo_index.html)からダウンロードしてご使用ください
- 応募締切 2012年9月28日(必着)
- 送付先/照会先 〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中3-1-1 岡山大学大学院自然科学研究科 産業創成工学専攻計算機科学講座
 講座主任 阿部匡伸
- その他 詳細はWebページ(<http://www.okayama-u.ac.jp/user/jinji/bosyu/kyoiku/kyoiku.html>)をご覧ください

■神奈川大学工学部情報システム創成学科

- 募集人員 教授または准教授(大学院も担当) 2名, 特別助手 2名
- 専門分野 情報学の基礎または応用
- 応募資格 (1)博士の学位を有すること(助手は取得見込みも含む), (2)准教授以上は大学院の教育・研究を担当できること
- 着任時期 2013年4月1日
- 提出書類 履歴書, 教育研究業績リスト, 主要論文別刷(コピー可), 研究概要, 研究計画, 教育に対する抱負, 推薦者リスト, 推薦状(准教授以上の応募で可能な場合)
- 応募締切 准教授以上の応募は2012年9月28日(必着), 特別助手の応募は2012年10月31日(必着)
- 送付先 〒221-8686 神奈川県横浜市神奈川区六角橋3-27-1 神奈川大学 学長室気付 工学部長 庄司正弘
 「工学部情報システム創成学科教員応募書類在中A/B」(准教授以上はA, 助手の場合はBと表示)と朱書き簡易書留
- 照会先 学科主任 森田 光 E-mail:morita@kanagawa-u.ac.jp Tel(045)481-5661 (ext. 3720)
- その他 詳細は本学Webページ(<http://www.kanagawa-u.ac.jp/employment/professor/fulltime/>)を参照ください

■長岡工業高等専門学校電子制御工学科

募集人員 助教または講師 1名
 専門分野 情報系分野(ネットワーク技術, プログラミング)
 担当科目 情報処理, アルゴリズムとデータ構造, デジタル工学基礎, プログラミング演習等
 応募資格 博士の学位を有する方, または着任後1年以内に取得見込みの方で, 当該専門分野について, 教育上, 研究上または実務上の知識および能力を有し, サーバ構築および管理に興味と意欲がある方
 着任時期 2013年4月1日
 応募締切 2012年9月28日(必着)
 送付先/照会先 〒940-8532 新潟県長岡市西片貝町888 長岡工業高等専門学校 電子制御工学科長 梅田幹雄
 E-mail:umed@nagaoka-ct.ac.jp Tel(0258)34-9217
 その他 詳細はWebページ(<http://www.nagaoka-ct.ac.jp/info/>)の教員公募のお知らせを参照ください

■名古屋大学大学院情報科学研究科情報システム学専攻

募集人員 教授または准教授 1名
 専門分野 新世代情報システムに対応するソフトウェアの理論または開発方法論
 応募資格 博士の学位を有する方
 着任時期 2013年4月1日
 提出書類 履歴書, 研究業績リスト(著書, 学術論文誌, 国際会議などを区分して記述), 主要論文別刷(3編以内, コピー可), これまでの研究概要(A4用紙2枚以内), 今後の研究計画(A4用紙1枚以内), 教育についての抱負(A4用紙1枚以内), その他選考に役立つ情報(教育実績, 学会および社会活動, 獲得した外部資金, 受賞, 特許, ソフトウェア開発実績など), 応募者の業績について問い合わせることのできる方2名の氏名と連絡先
 応募締切 2012年9月28日(必着)
 その他 詳細はWebページ(<http://www.is.nagoya-u.ac.jp/>)をご覧ください

■筑波大学図書館情報メディア系

募集人員 助教 1名(常勤(任期あり)), テニユア・トラック教員としての任期は着任後5年とし, その間にテニユア審査を行います
 専門分野 音声・音響メディア処理(音声・音響信号処理, 音声認識, 音声合成, 音声検索)
 担当科目 情報学群・情報メディア創成学類における講義および実験, 図書館情報メディア研究科における講義および演習(ただし, 着任1年後以降)
 応募資格 博士の学位を有し(取得見込みを含む), 音声・音響メディア処理に関連した分野の世界的レベルの研究・教育ができる方. 音声・音響メディアの情報処理, システム, 信号解析に関する学群講義と学生実験, ならびに大学院講義(英語での講義を含む)を担当できること
 着任時期 2013年4月1日
 提出書類 (a)履歴書(学歴, 職歴, 学会活動, 受賞等. 学歴は高等学校入学以降), (b)研究業績目録(最近5年間に公表された主要論文5編, うち1編は5年以前でもよい), (c)教育・実務等業績目録(最近5年間の教育, 実務, 社会活動における主要業績5件), (d)研究業績リスト(学術論文, 国際会議論文, 招待講演, 著書, 総説・解説論文, 特許, 受賞等に分類. 論文には査読の有無を明示し, 主要論文に○印をつけること), (e)主要論文別刷(5編, コピー可), (f)教育・研究の計画および抱負(教育と研究のそれぞれについてA4用紙1枚程度, 様式自由)
 応募締切 2012年9月30日(必着)
 送付先/照会先 〒305-8550 茨城県つくば市春日1-2 筑波大学図書館情報メディア系 教授 川原崎雅敏
 E-mail:mkawa@slis.tsukuba.ac.jp Tel(029)859-1343 「教員公募書類在中」と朱書き書留 *応募書類は返却いたしません

■北陸先端科学技術大学院大学情報科学研究科

募集人員 准教授 1名(テニュアトラック)

所 属 人工知能領域

専門分野および関連する主な職務 人工知能領域・知能工学分野における、知識や信念の表現、論理推論・論理プログラミングなど情報の論理的取り扱い、ならびに機械学習、マルチエージェントシステムによる最適戦略・解探索などに関する研究。博士前期・後期課程学生の指導、人工知能領域の講義の担当

応募資格 採用時に博士の学位を有し、国際性や学際性に富む上記分野の教育に熱意を有し、競争力のある先端研究を推進する方。他研究者と連携し、共同研究を推進する方。日本語、英語を使つてのグローバルコミュニケーション能力のある方

着任時期 2013年1月以降なるべく早い時期

提出書類 履歴書および学位証明書の写し、研究業績リスト(国際論文誌、査読付き国際会議、国内論文誌、研究会・国内シンポジウム等の発表論文、著書、特許、その他に区別し、新しいものから順番に列記)、主要論文別刷(5編、コピー可)、主たる研究概要^{*}、研究・教育に関連するその他の活動(学術雑誌の編集委員、国際会議のプログラム委員等学術的貢献や標準化等の社会貢献など、また、受賞、研究費調達状況など選考の参考になる事項、過去に担当した講義等)、今後10年間の研究計画^{*}、教育に対する抱負^{*}、応募者本人の連絡先(郵便宛先とE-mailアドレス)、推薦書2通、または意見を伺える方2名の氏名・所属と連絡先(E-mailアドレス)
※はいずれも2000字程度

応募締切 2012年9月30日(当日消印可)

送付先 〒923-1292 石川県能美市旭台1-1 北陸先端科学技術大学院大学 情報科学研究科長 浅野哲夫

「教員応募書類在中(人工知能領域・教授)」と朱書き簡易書留 *E-mailにより提出された書類は受け付けません

照会先 情報科学研究科担当(共通事務管理課共通事務第二係) E-mail:is-dean@jaist.ac.jp Tel(0761)51-1147 Fax(0761)51-1149

その他 本学では、教員の選考に際して機会均等、多様性が重要と考え、女性や外国人の採用を積極的に進めています

CONTENTS

Preface

The Captured Fugitive
Toyoo TAMAMURA

Special Features

The K Computer

- 752 0. Foreword
Mitsuo YOKOKAWA (RIKEN)
- 754 1. Introduction to the Next-Generation
Supercomputer Project
Mitsuo YOKOKAWA and Tadashi WATANABE (RIKEN)
- 759 2. Introduction of the K Computer System
Motoyoshi KUROKAWA and Fumiyoshi SHOJI (RIKEN)
- 767 3. Hardware - Packaging, Cooling, Processor, and
Interconnect -
Toshio YOSHIDA, Yoshiro IKEDA and Yuichiro AJIMA (Fujitsu Ltd.)
- 774 4. System Software - Operating System, Job
Management Software, File System
Atsuya UNO (RIKEN), Takeharu KATO, Kouki MIYAMOTO, Akitaka
IWATA and Tadao NAGAYA (Fujitsu Ltd.)
- 780 5. Programming Environment
Hitoshi MURAI (RIKEN), Shinji SUMIMOTO, Koutarou TAKI and Eiji
YAMANAKA (Fujitsu Ltd.)
- 787 6. Application Performance and Optimization
Kazuo MINAMI, Shunsuke INOUE, Kiyoshi KUMAHATA, Akiyoshi
KURODA, Masaaki TERAI and Yukihiro HASEGAWA (RIKEN)
- 795 7. System Packaging and High Availability/
Reliability Technologies - Cooling, High Speed
Interconnection Technologies, and Fault
Tolerance with Hardware/Software Cooperation -
Hiroyuki MIYAZAKI, Yoshihiro KUSANO, Naoki SHINJO and Hideki
MAEDA (Fujitsu Ltd.)
- 801 8. Facility of the K Computer System
Yoshihiro SEKIGUCHI, Fumiyoshi SHOJI and Toshiyuki TSUKAMOTO
(RIKEN)

Special Features

Do It Your Self with 3D Printers and Kinect

- 809 0. Foreword
Hiroschi G. OKUNO (Kyoto Univ.)
- 810 1. Let's Play with a 3D Printer!
Takeshi MIZUMOTO, Hiromitsu AWANO and Yoshiaki BANDO (Kyoto
Univ.)
- 817 2. Beginning Kinect Programming with
Processing : Part.1 The First Step in Kinect
Programming
Sunao HASHIMOTO (Japan Science and Technology Agency)

Articles

- 824 Deployment of Green Energy in Mobile Phone Base
Stations
Hiromi IMANARI (KDDI R&D Labs, Inc.)
- 831 Celebrating JIS and ISO Standardization of Ruby
Masami HAGIYA (The Univ. of Tokyo)
- 844 Information Systems Technology to Realize Business
Continuity
Itaru NISHIZAWA, Shinji FUJIWARA, Masayuki YAMAMOTO and
Takeki YAZAKI (Hitachi, Ltd.)

Reports : The 2011 IPSJ Best Paper Award

- 854 Foreword
Tadanori MIZUNO (Aichi Institute of Technology)
- 855 Cheers!
Naomi YAMASHITA (NTT Communication Science Labs.)
- 856 Struggle to Relax Sensor Holding Conditions of
Pedestrian Dead Reckoning
Daisuke KAMISAKA, Shigeki MURAMATSU (KDDI R&D Labs,
Inc.), Takeshi IWAMOTO (Toyama Prefectural Univ.) and Hiroyuki
YOKOYAMA (KDDI R&D Labs, Inc.)
- 857 Toward a Foundation of Market Design Theory
for the Internet Era
Taiki TODO, Atsushi IWASAKI and Makoto YOKOO (Kyushu Univ.)
- 858 Getting Large-scale Language Resources!
Chikara HASHIMOTO, Kentaro TORISAWA (National Institute of

Information and Communications Technology), Kow KURODA
(Kyorin Univ.), Stijn De SAEGER (National Institute of Information
and Communications Technology), Masaki MURATA (Tottori Univ.)
and Jun'ichi KAZAMA (National Institute of Information and
Communications Technology)

- 859 Continuous Challenges of Cryptographic Research
for Future Needs in Information Security
Koji CHIDA, Dai IKARASHI, Koki HAMADA and Katsumi TAKAHASHI
(NTT Secure Platform Labs.)
- 860 Efficient Tree Processing by Translating into
Stream Processing Programs
Ryosuke SATO (Tohoku Univ.)
- 861 Making a Debugging Process More Informative
and More Agile
Kouhei SAKURAI (Kanazawa Univ.)

**Reports : The 2011 IPSJ Nagao Special Researcher
Award**

- 862 Foreword
Tadanori MIZUNO (Aichi Institute of Technology)
- 863 Creating a New Research Field
Masahiko INAMI (Keio Univ.)
- 864 For Realization of High Realistic Communication
using Ultimate Quality Video
Yukihiro BANDO (NTT Advanced Technology Corp.)
- 865 Sensor Network Application Research and Me
Hiroschi MINENO (Shizuoka Univ.)

**Reports : The 2011 IPSJ Kiyasu Special Industrial
Achievement Award**

- 866 Foreword
Katsumi TERANAKA (NTT Software Corp.)
- 867 Automatic Speech Recognition System for
Creation of Meeting Records in Parliament
Tatsuya KAWAHARA, Yuya AKITA, Masato MIMURA (Kyoto Univ.),
Takaaki HORI and Satoshi KOBASHIKAWA (NTT Corp.)
- 868 Aiming at Providing Affluent Driving
Environment
Masahiko IKAWA, Yukio GOTO (Mitsubishi Electric Corp.), Hiroyuki
KUMAZAWA (Osaka Sangyo Univ.) and Shigeki MORITA (Mitsubishi
Electric Corp.)
- 869 Producing a Global Software Tool from Japan
Kazutoshi WAKABAYASHI, Takashi TAKENAKA (NEC Corp.), Wataru
TAKAHASHI (NEC Informatec Systems, Ltd.), Shinichi NODA and
Toshihiko NAKAMURA (NEC Corp.)

Senior Column : Messages on Favorite IT

- 808 International Standardization of Programming
Language Ruby
Ikuo NAKATA

"Peta-gogy" for Future

- 835 Step to Continuing Professional Development
from Cooperation with University, Industry and
Government
Zenjiro OHBA (Toyo Univ.)
- 836 Modeling Education by the Professional School
for the Beginner - On the Challenge to ISECON
2010 -
Seiko AKAYAMA (Kyushu Technical Education College) and Yasuko
KAMINUMA (IPSJ Fellow)
- 840 The Background and Process towards New IT
Fluency Courses at Sophia University
Kiyoshi SOGABE, Yasuhisa TAMURA and Eiko TAKAOKA (Sophia
Univ.)

Column : Professor IT Teaches IT in Egypt

- 852 I'd Like to Teach Meta-skills
Ikuo TAKEUCHI (Waseda Univ.)



論文誌ジャーナル掲載論文リスト Vol.53 No.7 (July 2012)

【特集：社会を元気にする ICT】

- 特集「社会を元気にする ICT」の編集にあたって
白鳥則郎, 野田五十樹
- ユーザの身体的特徴情報を用いた行動認識モデルの学習手法
前川卓也 他
- 携帯電話搭載センサによるリアルタイム生活行動認識システム
大内一成 他
- Enhance Communication Between Older Adult and Child by Sharing Medication Information
Daisuke Asai 他
- 同伴者の振舞いの観察に基づいて自動併走するロボット車椅子
小林貴訓 他
- 加齢による認知機能の変化が高齢者の ICT 機器を用いた就労への意欲に及ぼす影響
緒方啓史 他
- 利用者単位の消費電力量測定手法と家庭における節電指標の提案
高橋麻美 他
- 電気自動車 (EV) 向け ITS 情報通信システムの開発と評価
服部有里子 他
- 一次元歩行者モデルを用いた高速避難シミュレータの開発とその応用
山下倫央 他
- 多数傷病者事故時での救命率向上のための電子トリアージタグの利用を前提とした搬送計画システム
水本旭洋 他
- レーザレンジスキャナとモバイル端末を活用した屋外地図推定
井ノ口真樹 他
- モバイル端末を活用した災害時最短避難経路提示システムの開発 †
渡邊博之 他
- An Integration Method for Wireless Location Using Mobile Phone Built-in Sensors and TDOA Landmarks
Mingmei Li 他
- Detecting Significant Locations from Raw GPS Data using Random Space Partitioning
Nobuharu Kami 他
- 無線センサネットワークにおける自己組織化位置推定方式の提案
大野翔平 他
- 閲覧 Web ページからの第 1 検索キーワード抽出に基づく検索支援
渡辺奈夕子 他

- 遠隔会議における発話衝突低減手法
玉木秀和 他
- Efficient Root Cause Detection in Complex Embedded Systems with Abstract Model-Based Diagnosis
Takuro Kutsuna 他
- 安心安全なユビキタス環境実現のための人にやさしいリモートアクセス方式の提案
小林 透 他

【招待論文】

- 災害に強いグリーン指向ネバーダイ・ネットワーク
白鳥則郎 他

【一般論文】

- 属性付き字句系列に基づくソースコード書換え支援環境
吉田 敦 他
- Range-Key Skip Graph による範囲検索可能な大規模分散キーバリュースタの実現 *
石 芳正 他
- Lightweight Lower-than-Best-Effort: 携帯電話センシングのための軽量な低優先度通信機構 *
山本享弘 他
- 無線マルチホップ配送における無線ノード位置広告手法 *
松垣博章 他
- P2P ストリーミングにおける NAT 越えを考慮した配信木構築手法の提案 †
山場久昭 他
- 内外分点と動的重み付けを用いた移動車両向け位置推定手法
富樫宏謙 他
- Finding a Very Short Lattice Vector in the Extended Search Space
Masaharu Fukase 他
- 球近似と符号付き球面距離関数による動的シーンのリアルタイムレンダリング
古家 互 他
- 粒子法とウェーブレットを用いたサブパーティクルスケール乱流の高速なシミュレーション
藤澤 誠 他
- 投影映像の視認性を考慮した装着型プロジェクタの装着位置評価
太田脩平 他

*: 推薦論文 Recommended Paper

†: テクニカルノート Technical Note



論文誌トランザクション掲載論文リスト (July 2012)

【Transactions on Computer Vision and Applications Vol.4】

- Group Context-Aware Person Identification in Video Sequences
Haruyuki Iwama 他

【論文誌 コンシューマ・デバイス & システム Vol.2 No.2】

- IP 電話端末を利用した在席表示システムの構築と運用
櫻田武嗣 他
- 高速・高精度なコンパクト・スケーラブル自動通訳ソフトウェアの開発と実用性評価
花沢 健 他
- Web と機器を透過的につなぐ Multimodal Interaction フレームワークの実装
芦村和幸 他

- OMCS 構築のプロジェクト管理における見える化
相澤正俊 他
- メモリ DB を活用したスーパー OLTP を実現する, OMCS の PSA システムモデル
相澤正俊 他
- XML-Less EXI を搭載した家電用通信アダプタの試作および評価
佐藤弓子 他
- アンビエントな家電操作実現に向けた家電機器状態ログ収集システムの提案
青木良輔 他
- Web 閲覧と連動したアンビエントな家電操作方式の提案
渡部智樹 他
- ホームゲートウェイ連携による光アクセスシステム系宅内装置省電力化に向けた制御手法に関する検討
西原 晋 他

個人会員優待サービス

個人会員（正会員・名誉会員・終身会員・学生会員）の皆様にご利用いただける各種優待サービスをご案内いたします。
詳細は学会 Web サイトをご覧ください。

<http://www.ipsj.or.jp/member/other/yutai.html>

■ホテル 【割引率 10～53%】

| JR ホテルグループ | グランビスタ ホテル&リゾート | サンルートホテルチェーン | ダイワロイヤルホテルズ | 東急ホテルズ | 阪急阪神第一ホテルグループ | ホテル法華クラブ | プリンسホテル | 都ホテルズ&リゾート | FUJIYAMA 倶楽部 | ウィークリーマンション東京 |

■レンタカー 【割引率 10～51%】

| ニッポンレンタカー | 日産レンタカー | マツダレンタカー |

■バック旅行 【割引率 2～5%】

| (株) 日本旅行 | 近畿日本ツーリスト (株) | トップツアー (株) | 京王観光 (株) |

■その他

| UC 丸善アカデミックカード | (株) パーシティウェブ | デスカット |

一般社団法人
情報処理学会
Information Processing Society of Japan

電子版「情報処理」
販売中!!

IT 分野のスペシャリストによる
特集記事、実務に役立つ
解説記事が満載!

- Web ブラウザと
Flash Player 10 以降があれば
閲覧することができます。
- 非会員の方でも購入できます。
- Fujisan.co.jp で販売しています。

一部売り 1,680 円 (税込)
年間購読 18,144 円 (税込)

- 表紙から最後のページまで
まるごと 1 冊読むことができます。
- 印刷することもできます。

▶ Fujisan.co.jp (「情報処理」購入ページ)

<http://www.fujisan.co.jp/magazine/1377>

▶ amazon でも販売を開始しました! <http://www.amazon.co.jp/>



詳細/お問合せは

一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門 E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel.(03)3518-8371 Fax.(03)3518-8375

ご意見をお寄せください！

【8月10日頃までにお出しく下さい】

宛先 一般社団法人 情報処理学会 モニタ係（下記のいずれからも送付できます）
http://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html Fax(03)3518-8375 E-mail:editj@ipsj.or.jp
（E-mailで送信される場合は、10-1-aのようにコードでお答えください）
※ ご意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いいたします。
http://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html

[コード]

- (1) ご氏名
- (2) ご所属 Tel. () -
- (3) E-mail:
- (4) 業種：(a) 企業（サービス業）(b) 企業（製造業）(c) 研究機関 (d) 教育機関（大学・高専など）
(e) 学生 (f) その他 4- []
- (5) 職種：(a) 研究職 (b) 開発・設計 (c) システムエンジニア (d) 営業 (e) 本社管理業務
(f) 会社経営・役員・管理職 (g) 教員（大学・大学院）(h) 教職員（小・中・高校・高専など）
(i) 学生 (j) その他 5- []
- (6) 年齢：(a) 10代 (b) 20代 (c) 30代 (d) 40代 (e) 50代 (f) 60代以上 6- []
- (7) 性別：(a) 男性 (b) 女性 7- []
- (8) あなたはモニタですか？：(a) はい (b) いいえ 8- []
- (9) あなたのご意見は「会員の広場」（会誌およびWeb）に掲載される場合があります。その場合：
(a) 実名可（氏名のみ掲載）(b) 匿名希望 (c) 掲載を希望しない 9- []
- (10) 今月号（2012年8月号）の記事は良かったですか。下記の記事すべてについて評価をご回答ください。
[a…大変良い b…良い c…普通、どちらとも言えない d…悪い e…読んでいない]
- 巻頭コラム：追いつかれた逃亡者 10-1- []
- 特集：スーパーコンピュータ「京」
1. プロジェクト概要 10-2- []
2. システム概要 10-3- []
3. ハードウェア 10-4- []
4. システムソフトウェア 10-5- []
5. プログラミング環境 10-6- []
6. アプリケーションの性能と最適化 10-7- []
7. 実装技術とシステム安定運用技術 10-8- []
8. 計算科学研究機構の施設と設備 10-9- []
- IT好き放題：プログラミング言語 Ruby の国際標準化 10-10- []
- 小特集：夏休み自作自習
1. 3Dプリンタで遊ぼう 10-11- []
2. Processingではじめる Kinect プログラミング 10-12- []
- 携帯電話基地局におけるグリーンエネルギーの利用 10-13- []
- RubyのJIS規格化・ISO規格化を祝って 10-14- []
- べた語義：コラム：産学連携から産学連続化教育へ 10-15- []
- べた語義：専門学校が目指した初学者のためのモデリング教育 10-16- []
- べた語義：上智大学における情報フルエンシー系科目設置までの経緯と経過（後） 10-17- []
- Business Continuity（事業継続）実現に向けた情報システム技術 10-18- []
- IT先生、エジプトでITを教える：教えるのはメタスキルぢや 10-19- []
- 2011年度論文賞の受賞論文紹介 10-20- []
- 2011年度長尾真記念特別賞紹介 10-21- []
- 2011年度喜安記念業績賞紹介 10-22- []
- (11) 本号で最も良かった記事は何ですか？ 上記(10)の設問の記事番号から1つだけ選び（例：10-8の記事の場合は「8」と記入）、その理由をご回答ください。
上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。
- (11-1) 良かった記事 11-1- []
- (11-2) この記事に対する貴方の立場：a) 専門家 b) 非専門家 11-2- []
- (11-3) 選んだ理由（下記から、いくつでも選択可） 11-3- []
- a) 技術：研究動向がよく分かった b) 知的興味をかきたてられた c) 新たな知識を得ることができた d) 内容が平易で理解しやすかった
e) その他（具体的に下記にご記入ください）

(12) 本号で最も良くなかった記事は何ですか？ 上記〔10〕の設問の記事番号から1つだけ選び（例：10-8の記事の場合は「8」と記入）、その理由をご回答ください。上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。

- 〔12-1〕良くなかった記事 12-1- []
 〔12-2〕この記事に対する貴方の立場：a) 専門家 b) 非専門家 12-2- []
 〔12-3〕選んだ理由（下記から、いくつでも選択可）..... 12-3- []
 a) 記事の内容に誤りがあった b) ありきたりの内容だった c) 記事が難しすぎた d) 何を言いたいのか分からなかった e) 宣伝の意図が強すぎる
 f) テーマに興味を持てなかった g) その他（下記に具体的に記入ください）

(13) 今月の特集に対する貴方の立場を教えてください。

- 〔13-1〕スーパーコンピュータ「京」：a) 専門家 b) 非専門家 13-1- []
 〔13-2〕夏休み自作自習：a) 専門家 b) 非専門家 13-2- []

(14) 設問〔10〕で読んでいないと答えた記事について、その理由を教えてください。

(15) 会誌に対するご意見やご感想、著者への質問、巻頭コラムに登場してほしい人物、今後取り上げて欲しいテーマなどありましたらご記入ください。（スペースが足りない場合はお手数ですが別紙を追加してください）

■ 各種問合せ先 ■

一般社団法人 情報処理学会（本部） ※ 支部所在地等詳細はリンクされている各支部ページでご参照ください。

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F Fax(03)3518-8375 <http://www.ipsj.or.jp/>

担当	E-mail	Tel (ダイヤルイン)	取り扱い内容
■ 会員サービス部門			
会 員	mem@ipsj.or.jp	03-3518-8370	入会、会費、変更連絡、退会、在会証明、会員証、会費等口座振替、海外からの送金
■ 会誌編集部門			
会誌編集	editj@ipsj.or.jp	03-3518-8371	会誌「情報処理」の掲載内容、広告掲載、転載許可、出版、著作権
■ 研究部門			
論文誌	editt@ipsj.or.jp	03-3518-8372	論文誌（ジャーナル）の編集・査読
調査研究／教育	sig@ipsj.or.jp		研究会登録、研究発表会、シンポジウム、研究グループ、論文誌（トランザクション）
■ 事業部門			
事業／国際	jigyo@ipsj.or.jp	03-3518-8373	全国大会、FIT、連続セミナー、プログラミング・シンポジウム、国際会議、IFIP 委員会
■ 管理部門			
総 務	soumu@ipsj.or.jp	03-3518-8374	理事会、支部、役員選挙、名誉会員
経 理	keiri@ipsj.or.jp		出納、送金連絡
システム企画	sys@ipsj.or.jp		システム企画、電子化委員会、電子図書館、IPSJ メールニュース
図 書	tosho@ipsj.or.jp		出版物購入
■ 情報規格調査会			
規格部	standards@itscj.ipsj.or.jp	標準化フォーラム 〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 308-3 Tel (03)3431-2808 Fax (03)3431-6493 http://www.itscj.ipsj.or.jp/	

「京」特集、いかがだったでしょうか。「京」はIT業界にとっては注目度の高いプロジェクトであり、企画としてかなり前から案を温めていました。今回、「京」が完成し、今秋から本格的な共用が開始されるというタイミングで特集を組むことができました。残念ながら2012年6月の最新順位でNo.1を明け渡したものの、TOP500での2期連続のNo.1獲得に象徴されるように成果も上がっており、この内容も盛り込んでいただくことができました。

今回の特集は、ユーザーが直接目にするシステムソフトウェアや開発環境、アプリケーションといったソフトウェア面はもちろんのこと、その動作を支える基盤であるアーキテクチャから

施設まで、ハードウェア面にも紙面を割っていただきました。「京」という巨大なシステムを、効率良く、安定的に運用する技術という意味で大変興味深い内容になっています。ぜひ、通読いただければと思います。本特集により、より多くの皆様が「京」に興味を抱き、有効活用していただく一助になれば幸いです。

最後になりますが、原稿を取りまとめるとともにゲストエディタを引き受けていただいた横川様、多忙の中にもかかわらず原稿作成をいただいた執筆者の皆様、編集のサポートに尽力いただいた事務局の皆様に深謝申し上げます。

(高瀬 亮/本特集エディタ)



次号(9月号) 予定目次

編集の都合により変更になる場合がありますのでご了承ください。

「特集」 金融市場における最新情報技術

金融の役割と情報化の進展—市場の高速化と課題—/システムトレードによる自動取引/アルゴリズム・トレードの現状と今後の展開—誤解していませんか、アルゴリズム・トレードを?—/株式売買システム“arrowhead”を取り巻く市場環境の変化について/High Frequency Trading, ビッグデータ分析を支えるIT—日本の金融業界におけるGPUコンピューティング—/FPGAによる金融業務アクセラレーション~複合イベント処理を題材に~/シミュレーションによる市場の売買制度設計—制度設計の自動化—/金融テキストマイニング研究の紹介/進化計算の金融工学への応用/ [コラム] 情報工学の力で切り開く新しい運用スタイル/ [コラム] ファンドの立ち上げから学ぶこと

「特集」 研究会推薦博士論文速報

解説: ビッグデータをリアルタイムに処理するデータストリーム処理技術..... 喜田弘司 他
 ビッグデータ斜め読み—流行に惑わされないための要点と将来展望—..... 吉田圭吾 他
 ProcessingではじめるKinectプログラミング—: 第2回 ジェスチャ操作インタフェースを作ろう 橋本 直

教育コーナー: ペタ語義

道しるべ: ロボカップ道しるべ

コラム: IT先生, エジプトでITを教える/巻頭コラム/シニアコラム: IT好き放題

訂正

本誌53巻7号(2012年7月号)の教育コーナーペタ語義「小中高の生徒向け情報科学コンテスト」に一部誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

p.721 図-4 2011年度の問題例(クリスマスツリー: Senior(高校2,3年生向け)) 問題文

(誤) ビ太郎が描いた図と同じにならないのは、どの敷石でしょう? 図をクリックして答えなさい。

(正) このルールで作れるクリスマスツリーは1つしかありません。どれでしょう。

広告のお申込み

■ 広告料金表

掲載場所	4色	2色	1色
表 2	346,500 円 (税抜 330,000 円)	—	—
表 3	288,750 円 (税抜 275,000 円)	—	—
表 4	404,250 円 (税抜 385,000 円)	—	—
表 2 対向	315,000 円 (税抜 300,000 円)	—	—
表 3 対向	278,250 円 (税抜 265,000 円)	199,500 円 (税抜 190,000 円)	162,750 円 (税抜 155,000 円)
前付 1 頁	262,500 円 (税抜 250,000 円)	173,250 円 (税抜 165,000 円)	141,750 円 (税抜 135,000 円)
前付 1/2 頁	—	—	84,000 円 (税抜 80,000 円)
前付最終	—	—	155,400 円 (税抜 148,000 円)
目次前	—	—	155,400 円 (税抜 148,000 円)
差込 (A判 70.5kg 未満 1枚)	288,750 円 (税抜 275,000 円)		
差込 (A判 70.5kg ~ 86.5kg 1枚)	367,500 円 (税抜 350,000 円)		
同封 (A判 1枚)	367,500 円 (税抜 350,000 円)		

■ 「情報処理」

発行 一般社団法人 情報処理学会
 発行部数 23,000 部
 体裁 A4 判
 発行日 毎当月 15 日
 申込締切 前月 10 日
 原稿締切 前月 20 日
 広告原稿 完全版下データ
 原稿寸法 1 頁 天地 260mm× 左右 180mm
 1/2 頁 天地 125mm× 左右 180mm
 雑誌寸法 天地 297mm× 左右 210mm

■ 問合せ・お申込み先

〒 169-0073 東京都新宿区百人町 2-21-27
 アドコム・メディア (株) (Tel/Fax/E-mail は下に記載)

*原稿制作が必要な場合には別途実費申し受けます。
 *同封のサイズ・割引の詳細についてはお問合せください。

掲載広告の資料請求

掲載広告の詳しい資料をご希望の方は、ご希望の会社名にチェック☑を入れ、送付希望先をご記入の上、Fax にて (または E-mail にて必要事項を記入の上) アドコム・メディア (株) 宛にご請求ください。

■ 「情報処理」 53 巻 8 号 掲載広告 (五十音順)

- インタフェース……………表 2 対向 とめ研究所……………目次前上
 東京工業大学……………表 2 日立製作所……………表 4

すべての会社を希望

■ 資料送付先

フリガナ
お名前 _____

勤務先 _____ 所属部署 _____

所在地 (〒 _____) _____

TEL (_____) _____ - _____ FAX (_____) _____

ご専門の分野 _____



お問合せ・お申込み・資料請求は
 広告総代理店 **アドコム・メディア (株)**

Tel.03-3367-0571 Fax.03-3368-1519 E-mail: sales@adcom-media.co.jp



賛助会員のご紹介

本会をご支援いただいております賛助会員をご紹介します。

Web サイト (<http://www.ipsj.or.jp/annai/aboutipsj/sanjo.html>) 「賛助会員一覧」のページからも
各社へリンクサービスを行っておりますので、ぜひご覧ください。

照会先 情報処理学会 会員サービス部門 E-mail:mem@ipsj.or.jp Tel.(03)3518-8370

●●● 賛助会員 (51口～)

HITACHI

Inspire the Next

(株) 日立製作所

●●● 賛助会員 (20～50口)

FUJITSU

富士通 (株)

NEC

日本電気 (株)

MITSUBISHI

Changes for the Better

三菱電機 (株)

TOSHIBA

(株) 東芝

IBM

日本アイ・ビー・エム (株)

●●● 賛助会員 (10～19口)

Google™

グーグル (株)

GREE

GREE (株)

NTT docomo

(株) NTT ドコモ

NTT

日本電信電話 (株)

Microsoft®

日本マイクロソフト (株)

●●● 賛助会員 (3～9口)

NTT DATA

NTT データ (株)



NTTコムウェア

NTT コムウェア (株)

OKI

沖電気工業 (株)

楽R天

楽天 (株)

JISA

情報サービス産業協会

ilovex

(株) アイロベックス

uejima

(株) うえじま企画

SANBI

三美印刷 (株)

SONY

ソニー (株)

Panasonic

ideas for life

パナソニック (株)

Plat'Home

ぶらっとホーム (株)